



No.256
2022.5.1

四季報

発行
藤沢探鳥クラブ
〒251-0038
藤沢市鵜沼松が岡 5-13-13
藤山方 0466-25-1817



ミサゴ (2021 年 9 月 藤 沢 市) 撮影 : 田中 正信

<5月例会>

5月15日(日)

東京港野鳥公園探鳥会

(平坦)

※雨天中止

埋立地によみがえった野鳥の楽園、シギ・チドリ類の重要な生息地です。5月の空のもと探鳥を楽しみましょう。

集合 JR 藤沢駅改札口 8:15 同駅 8:25 発籠原行き 先頭車両乗車 川崎8:55着 京浜東北線に乗換、大森で下車 同駅東口京急バス 7番のり場 9:35 発「森32」城南島循環行で 野鳥公園 下車
持ち物 観察用具、弁当、飲み物、マスク、雨具等
入園料 300円 (65歳以上は入園料半額) 年齢を証明するものを持参

解散 現地にて 13:30頃

担当 飯島 045-803-9294・谷 0466-34-0381

<6月例会>

6月19日(日)

鎌倉散在ヶ池(鎌倉湖)探鳥会

(坂道あり)

※雨天中止

初夏の山道をゆっくり歩きましょう。公園北口から入り馬の背の山道から、のんびり小径を下り一周します。ホトトギス等の夏鳥に会えるかも。

集合 8:40 大船駅東口交通広場(湘南モノレール下) 江ノ電バス5番のりば

8:47 発 鎌倉湖循環バスに乗車⇒今泉不動下車
片道バス交通費 250円

(参考) JR 藤沢発 08:25→08:33 大船着 藤沢駅ホーム駅事務所付近乗車

持ち物 観察用具、飲み物、雨具マスク

解散 現地 散在ヶ池ほとり 11:30頃

担当 藤山 0466-25-1817 嶋岡 0466-50-5816

2022 年度藤沢探鳥クラブ総会報告

日時 2022 年 4 月 3 日（日）11:00～13:00

場所 藤沢市民会館第 2 会議室

出席者 14 名

議事

2021 年度事業報告・会計報告・監査報告[承認]

2022 年度事業計画・予算案[承認]

2022 年度運営委員 代表:藤山素子、会計:
飯島秀子、総務:青山喜行、会報:嶋岡章、
広報:藤山素子

2022 年度会計監査 船山卓、渡部かほり

決議事項

1. 2023 年度会費値上げについて 年額 2,400 円とすることで承認
2. 規約改訂 「2 項 会の所在地は代表宅におきます。」で承認

その他、出席者から藤沢探鳥クラブのあり方について活発な意見があった。

総会終了後、田中正信さんが運営委員をお受けくださいました。よろしく願いいたします。

以上（文責 藤山）

表紙説明 2021 年 9 月 20 日 藤沢市片瀬漁港沖



写真①



写真②

ミサゴが、ボラ漁をしていると聞き、観に出かけました。ミサゴは腰越方面の陸地上空から飛来してきました。片瀬漁港上空をいったん通過して海岸線を西方向へ飛行し、茅ヶ崎か平塚辺りまで飛んだものと思いますが、左に旋回して洋上を戻ってきました。江の島と片瀬漁港の間の洋上でわずかにホバリングした後、急降下して（写真①）海中に飛び込みました。水しぶきを上げながら海中で捕獲したようです（写真②）。片脚にボラ（と思います）をつかんで海面から飛び上がり（表紙写真）、片瀬方面へ飛び去りました。

田中 正信

川名通年探鳥会

3月6日(日) コロナ禍のため中止

4月3日(日) 雨天のため中止

座間谷戸山公園探鳥会

3月20日(日) コロナ禍のため中止

大井町山田探鳥会

4月17日(日) 雨天のため中止

番外

4月17日 9:10~14:00 雨のち曇り

嶋岡 章

上大井駅に着くころには、曇り空から雨が降ってきた。スマホの雨雲レーダー予報ではこの後1時間くらいは雨との事。そこで今回の探鳥会は中止になった。

せっかく来たので希望者だけ歩くことになった。4人だけで出発。森の道を歩く。次第に雨もやみ鳥の声も聞こえてきた。ヒヨドリが多かった。

旧第一生命ビルのBIOTOPIAに着くころには雨は止んだ。その後「了義寺」の本堂の上の池のほとりで昼食をとる。「いこいの村」までは上がらずに、ゆっくり歩いて上大井駅に戻った。

見聞きした鳥 ムクドリ、ヒヨドリ、シジュウカラ、ヤマガラ、ホオジロ、メジロ、トラツグミ(?)、ハシボソガラス、ハシブトガラス、スズメ、ノスリ、キジ、イカル、ツ

バメ、イワツバメ、キジバト、アオゲラ、コゲラ、モズ、ウグイス、イソヒヨドリ、カラヒワ(22種) 参考 ガビチョウ、コジュケイ

参加者 4名

江の島探鳥会

3月11日(金) コロナ禍のため中止

自然観察会(江の島)に変更

3月11日(金) 晴れ 8:35~12:00

谷 誠一

コロナ渦蔓延防止延長で中止でしたが、中止を知らないで参加される方が居ると思い、行ってみました。初めての方、数年ぶりの方と3人でコロナ予防をしながらの探鳥会。

江の島は、海は波もなく、カモメは漁船の後に10羽程度の数しかいません。

人数が少ないので、ハヤブサを見に行きました。今年は、卵が3個有るそうです。場所は、去年と同じ場所。現場に着いたとき雄が抱卵していて、雌と代わったようです。雄は向かい側の何時もの大きな木に止まり、トビが近づくとトビに警戒音を出しながら旋回してい

ました。トビも巣作りの枝を啜えて飛んでいました。最後にミヤコドリを見て解散しました。

見聞きした鳥 イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、トビ、カワウ、セグロカモメ、カンムリカイツブリ、ツグミ、ヒヨドリ、ヒドリガモ、ユリカモメ、ウグイス、メジロ、シロハラ、シジュウカラ、キジバト、ハヤブサ、アオサギ、ミヤコドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ムクドリ (22種)

参加者 3名

4月8日(金) 晴れ 8:35~12:00

谷 誠一

春の暖かい日差しと若葉の芽生える穏やかな日和の観察会。入江でカルガモ2羽が海に頭を突っ込み逆立ちをしながら餌をとっている。ヒドリガモの群れは数が少なくなりました。メジロ、シジュウカラは、鳴き声だけで姿を見せてくれません。ツバメが返ってきました、毎年民家の車庫の中に巣を作っているツバメでしょう。イワツバメも7、8羽固まって上空を飛んでいた。ハヤブサは、まだ抱卵中です。

トビの巣では、一羽は巣を整えているのか、卵を動かしているのか中腰で巣の周りを盛んに嘴でつついています。もう一羽は小枝を持って旋回していました。

夏鳥と冬鳥の交代の季節に成りました。江の島に寄る鳥も多く成り楽しみです。狸が3匹増え6匹に成ってそうです。

見聞きした鳥 カルガモ、ヒドリガモ、ユリカモメ、ウミネコ、セグロカモメ、ハクセキレイ、スズメ、カワウ、メジロ、ヒヨドリ、トビ、シジュウカラ、イソヒヨドリ、キジバト、ハヤブサ、ツバメ、イワツバメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ミヤコドリ、カンムリカイツブリ、ウグイス、オオバン、オナガガモ、カワラヒワ (25種) 外来種 ドバト、コジュケイ (2種)

参加者 安永明、田中正信、佐藤武、田中一正、城殿博、藤本悦郎、嶋岡章、藤山素子、吉澤真弓、野崎直子、大橋温子、谷誠一 (12名)

新林公園の山道を歩く会

3月8日(火) コロナ禍のため中止

4月12日(火) 晴れ 9:10~12:00

橋本 孝

フジ棚の下には今日は若干の遅刻で、4番目の到着でした。早速いつもの西側のルートで探鳥会の開始でした。

坂の途中や坂を上った広場で鳥を探し、再度坂道を登り、右に曲がり見晴台の下で、駅や江の島方面を眺めても殆ど鳥は見え、坂道に戻り片瀬の団地わきの公園で休憩。再度南へ行くと、囲いの中にクマガイソウの開花が見え、次の囲いの中にも多くを見ることができました。

見聞きした鳥 ツグミ、シジュウカラ、メジロ、ムクドリ、ヒヨドリ、ハシボソガラス、ウグイス、ハクセキレイ、コゲラ、ヤマガラ、キジバト、トビ、エナガ (13種)、コジュケイ

参加者 田中正信、大橋温子、藤山素子、橋本孝

運営委員会報告

運営委員会では、下記の議題について討議しました。

3月6日 4月総会の内容、今後の行事予定など

4月3日 今後の行事予定、8月の講演会など

行事等案内

※緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置が藤沢又は探鳥地に掛かる場合原則中止になります。

川名通年探鳥会

毎月第一日曜日

6月5日 (担当: 橋本、未定)

7月3日 (担当: 藤山、未定)

集合時間 8:00 ※雨天中止

集合場所

JR 藤沢駅南口名店ビル前地下道入り口付近

江の島探鳥会

毎月第2金曜日 ※雨天中止

5月13日 (金)・6月10日 (金)

集合 8:30 解散 12:00 頃

集合場所 江の島弁天橋を渡った左の公園藤棚の下

連絡先 谷 0466-34-0381

遠藤笹窪谷観察会

探鳥会 ※雨天中止

5月28日 (土) 9:00~12:00

集合 9:00 慶應大学バス停

(旧スルガ銀行前(現在、駐車場になっています。))

連絡先 谷 0466-34-0381

新林公園の山道を歩く会

毎月第2火曜日 ※雨天中止

5月10日(火)・6月14日(火)

集合 9:00 新林公園パーゴラの下

解散 12:00頃 同上

連絡先 橋本孝 0467-85-6077

年会費について

年間 二千円です。納入されるときにはお間違えないようにお願いします。

会費振込先；郵便為替口座番号

00230-2-38355 藤沢探鳥クラブ

郵便局以外の銀行から振り込む場合は、

ゆうちょ銀行029店 当座0038355

フジサワタンチョウクラブ

なお、昨年度からは探鳥会で現金でも受付ける事になりましたのでよろしくお願ひします。

ご寄附のお願い

当クラブの活動運営のためにご支援をお願い致します。

※1,000円以上ご寄付くださった方には、藤沢探鳥クラブ特製のクリアファイルをプレゼントいたします！

藤沢探鳥クラブ連絡先等

藤山 素子 0466-25-1817

HPアドレス；



<https://fujsbwc.jimdofree.com/>

ホームページのQRコードです。スマホなどから読み取ってご覧ください。

春の天気は変わりやすく、大井町山田探鳥会は現地で、歩き出す前に雨で中止になりました。健康寿命を伸ばすには、栄養・運動・社会参加です。さあ野鳥に会いに行きましょう。

投稿先を下記します

皆様のご協力をお願いします

嶋岡 章(原稿)

〒251-0052 藤沢市藤沢 545-72-401

e-mail : akiras.shimaoka@gmail.com

電話/FAX 0466-50-5816

青山 喜行(写真)

〒252-0816 藤沢市遠藤 930-5

e-mail : aoyama-y@jcom.home.ne.jp

8月講演会講師の略歴

<安西 英明(あんざい ひであき)プロフィール> 公益財団法人 日本野鳥の会 参与。

1956年、東京生まれ。1981年、日本で初めてのサンクチュアリ「ウトナイ湖サンクチュアリ」にチーフレンジャーとして赴任。現在は野鳥や自然観察、環境教育などをテーマに講演、ツアー講師などで全国や世界各地を巡る。解説を担当した野鳥図鑑は45万部以上発行。NHKラジオでは、日曜朝の番組で解説役を20年以上続けた。

公益社団法人 日本環境教育フォーラム 理事、公益財団法人 日野自動車グリーンファンド 評議員、苫小牧観光大使。